493

質 問 第 四 九 三 号平成二十一年六月二日提出

外務省員手帳に対する同省の認識に関する再質問主意書

提出者

鈴

木宗

男

外務省員手帳に対する同省の認識に関する再質問主意書

「前回答弁書」 (内閣衆質一七一第四四三号) を踏まえ、 再質問する。

外務省において、かつて発行されていた外務省員手帳につき、 「前回答弁書」では 「職員が勤務に際し

て参考にするため作成・配布したものである。」と、その配布目的の説明がなされているが、 同時に「手

帳 の必要性等につき見直した結果、現在は作成しておらず、当面作成する予定もない。」との答弁がなさ

れている。 同省として、同手帳を作成しなくなったのはいつからか明らかにされたい。

二 一の答弁には 「手帳の必要性等につき見直した結果、 現在は作成しておらず、 当面作成する予定もな

61 」とあるが、 右は要するに、 外務省として、 外務省員手帳を発行し、 同省職員に配布する必要性が現

在はなくなったと認識しているということか。

三 二で、外務省として、外務省員手帳を発行し、 同省職員に配布する必要性が現在はなくなったと認識し

ているのなら、そう認識するに至った理由は何か説明されたい。

兀 外務省員手帳が発行されなくなってから、新たに同省に入省した職員に対して、 勤務に際して参考とす

るため、 同手帳に代わるものして何か配布されているものはあるか。

右質問する。